



## 自主防犯パトロールの着眼点

パトロールを通じて安全を確認するとともに、地域の環境をもう一度見直してください。危険性の高い場所は、地域ぐるみで働きかけをして改善しましょう。



### 防犯灯の整備が 必要な場所はないか！

暗い道路はチカンなどが出没するおそれがあります。住宅地等では、各戸で門灯を点灯するだけで明るい町並みとなります。



### 見慣れない人・車はないか！

不審人物や不審車両が駐車されていないかなど、子どもや地域の安全を確保するために登下校時間帯での重点的パトロール等が必要です。



### 不良少年のたまり場となっ ている場所はないか！

公園や店先など、不良少年のたまり場となっている所があると非行の誘発につながります。落書きがあれば、皆で消したり、パトロールをしている姿を見せるだけでも効果があります。



### 公園などの遊び場に 異常はないか！

放課後や休日に子どもが安心して遊べるよう、警戒が必要です。夕暮れ時に子どもが遊んでいたら、帰宅をうながしましょう。公園、通学路等の見直しを良くするために雑草の除去、枝払いをして明るくすることも防犯効果があります。



伐採前



### 水難事故の発生する おそれはないか！

河川・用水路・湖沼など、水難事故が発生するおそれのある場所を確認し、改善を働きかけましょう。危険な遊びをしている子どもには、声をかけましょう。



伐採後



### 廃屋や空き家などに 異常はないか！

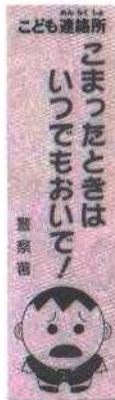
廃屋や空き家などは、犯罪の温床となりやすい場所です。また、放火されたり、不良少年のたまり場となるおそれもあります。管理者などへ改善の働きかけをしましょう。

# 地域の子どもを 守りましょう！



## 子どもの緊急避難場所 「子ども連絡所」

「子ども連絡所」は、子どもが不審者から声をかけられたりして、怖い思いをしたときに駆け込んで助けを求める場所です。助けられた子どもを保護し、警察へ通報してくれます。通学路などで「子ども連絡所」の場所を確認し、子どもに教えてあげてください。



## 子どもの目線に立った防犯指導を

日頃から身の回りの危険について会話をし、自分を守る力を身につけさせましょう。

### 指導のポイント

## イカのおすし



- イ** 行かない  
知らない人について行かない
- カ** 乗らない  
知らない人の車に乗らない
- の** 大声で叫ぶ  
「助けて!!」と大声を出す
- お** すく逃げる  
大人のいる方に逃げる
- す** 知らせる  
どんな人が何をしたか言う
- し**